

令和 5 年度森林環境譲与税の用途について

(石川県金沢市)

事業区分	事業名	事業総額 (円)			事業内容	実績	税導入の効果 (総括)
		うち当該年度の森林環境譲与税 (円)	うち基金取崩額 (円)	うち他の財源 (円)			
意向調査の準備作業、森林整備の準備作業	スマート林業推進事業	74,590,080	34,330,080	0	40,260,000	市内全域の森林情報を航空レーザで測量及び解析を行い、金沢市営造林運用計画を策定。 ・航空レーザ測量及び森林情報解析：231.65km ²	<p>【ワンフレーズ】 税活用により、 ・金沢市営造林事業において、林業の収益性と災害リスク低減の両立を目指した「市営造林運用計画」を策定し、林業経営に適した森林から優先して主伐・再造林を進めるといった方針への転換が可能となった。 ・多様化する林業・森林の課題を解決していくため、森と市民をつなぐ活動拠点施設の整備に向けた基本計画を策定した。</p> <p>【詳細】 金沢市営造林事業は、昭和40年から分収林制度を活用して開始し、これまで大径材の生産を目的とする80年間の長伐期施業を行ってきたが、近年では「伐って、使って、植えて、育てる」といった人工林のサイクルの積極的な循環が推進されるようになり、主伐・再造林していく方針への転換が必要となった。</p> <p>このため、市内森林全域を航空レーザで計測して得られた森林資源や地形情報などの科学的データに基づき、林業経営に適した森林と適さない森林とに区分し、それぞれの区分に応じた管理方針について「市営造林運用計画」を策定し、持続的な森林経営の実現と森林の有する公益的機能の維持・増進に向けた今後の市営造林の運用について、見直しを立てることができた。</p> <p>また、主伐後の再造林を確実に実施するため、障害者就労支援事業所と連携した広葉樹の苗木生産体制確立に向け、モデル事業を実施したほか、その他の民有林については、経営管理制度に基づく意向調査を順次進めるとともに、集積計画に基づく森林整備を行った。</p> <p>このほか、人材育成や木材利活用推進の取組として、林業大学校専門コースの運営や親子向け木育イベントを引き続き実施するとともに、多様化する林業・森林の課題を解決していくため、旧東浅川小学校を活用した森と市民をつなぐ活動拠点施設の整備に向けた基本計画を策定した。</p>
意向調査の準備作業、森林整備の準備作業	林地台帳更新 (森林一般経費)	495,000	495,000	0	0	森林の現況や所有者がわかる図面 (林地台帳) を更新。 ・台帳更新費：1式	
意向調査、集積計画等作成	森林経営管理事業	5,844,080	5,844,080	0	0	平成31年4月に施行された森林経営管理法に基づき、市内森林を対象に経営管理意向調査を実施。金沢市森林整備計画における「一体として森林整備を実施すべき森林の区域」を単位とし、17区域を15か年に分けて実施。 ・意向調査対象者：937名 ・実施面積：408ha	
私有林整備	森林経営管理事業	11,880,000	11,880,000	0	0	森林経営管理制度の集積計画に基づき、森林整備を実施。 ・実施内容及び数量 竹林伐採：2.35ha	
私有林整備	森林広葉樹林化モデル事業	979,000	979,000	0	0	荒廃スギ林の公益的機能 (生物多様性の保全や水源の涵養等) を回復させることを目的として、モデル地区 (2地区) で広葉樹林化をモデル的に実施し、広葉樹林化が適正に図られるかをモニタリング。 ・実施内容及び数量 下刈り：1.96ha	
森林保護対策	海岸保安林保全育成事業	2,145,000	2,145,000	0	0	スマート林業の実践として、ドローンにより空中から海岸林を調査し、防風や防砂機能を評価。植林等の重点対策区域の設定や高精度な松くい虫被害木調査に活用。 ・調査対象箇所： 金沢市海岸部森林 (粟崎町、五郎島町など) ・調査面積：80ha	
林業就業者の育成	金沢産材生産力増強事業	10,450,000	4,683,215	0	5,766,785	林業事業者が導入する高性能林業機械等の購入費を一部補助。 ・補助対象機械 IoTハーベスタ：1台 木材乾燥機：1式	
林業就業者の育成	林福連携推進事業	1,999,800	1,999,800	0	0	林業事業者と障害者就労支援事業所が連携し、再造林に必要な苗の試験栽培を行い、林福連携の可能性を検証。 ・苗木生産：7,000本	
林業就業者の育成	金沢林業大学校運営費	7,193,165	7,193,165	0	0	金沢の森林を健全に保ち、中山間地を活性化し、林業を元気にするため、次世代の森林管理、林産物生産等を担う人材を育成するため、金沢林業大学校で実践的な研修を実施。 ・専門コース研修日数：120日 ・専門コース研修生：3名	
森林・林業・木材普及活動等	子どもの森育推進事業	3,663,660	3,663,660	0	0	森や木に関心を持つきっかけづくりとして、森や木を身近な存在として捉えることができるよう、幼少期から森や木と関わることができる場を提供し、森林の大切さ、魅力のPRを実施。 ・開催回数：11回 ・参加人数：2,501人	
その他 (木材・普及啓発関係)	森と市民をつなぐ拠点施設整備検討事業	5,905,000	5,905,000	0	0	健全な森林の育成・整備、森林資源の利用拡大及び森づくり活動の推進の持続的な発展を目的に、多面的に森と市民をつなぐ中継拠点としての施設整備等の基本計画を策定。 基本計画：1式	
合計		125,144,785	79,118,000	0	46,026,785		